

公 表 日

平成25年10月21日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成25年度 雲仙岳監視観測機器統廃合実施設計外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 雲仙復興事務所長 佐藤 保之 長崎県島原市南下川尻町7-4
契約年月日	平成25年10月21日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	25,872,000円(税込み)
予定価格	26,008,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県島原市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年10月22日
履行期間(至)	平成26年 3月14日
備考	

公 表 日

平成25年10月21日

様式6-1

契約の内容

契約年月日	平成25年10月21日
契約業者名	日本工営（株） 福岡支店
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
業務の名称	平成25年度 雲仙岳監視観測機器統廃合実施設計外業務
納入場所	長崎県島原市
業務種別	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要	本業務は、過年度に検討してきた観測機器の統廃合計画に基づき、ネットワークシステム統廃合の実施計画および監視カメラ映像等防災情報の配信手法の検討を行うとともに、溶岩ドーム監視のために新設を検討している観測機器について詳細設計を行うものである。
納期（自）	平成25年10月22日
納期（至）	平成26年 3月14日
契約金額	25,872,000円（税込み）

契約理由書

1. 業務件名 平成25年度 雲仙岳監視観測機器統廃合実施設計外業務
2. 履行場所 長崎県島原市
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-12 R & F センタービル 5 F
会社名：日本工営（株） 福岡支店
電 話：092-475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、過年度に検討してきた観測機器の統廃合計画に基づき、ネットワークシステム統廃合の実施計画および監視カメラ映像等防災情報の配信手法の検討を行うとともに、溶岩ドーム監視のために新設を検討している観測機器について詳細設計を行うものである。

2) 業務の内容

主な業務内容は下記のとおりである。

- (1) ネットワークシステム統廃合の実施計画検討
- (2) 振動センサシステム改修設計
- (3) 防災情報配信手法の実施設計
- (4) 新規観測機器の詳細設計

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、行程表、その他」の「実施手順」における「実施フローの工夫」が記載されていること、及び特定テーマの「防災ネットワークシステムの移設における留意点」に対する技術提案について「提案内容を裏付ける類似実績」が明示されており、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

雲仙復興事務所 調査課長